

## 令和3年度 公益財団法人日本いけばな芸術協会事業報告

### (1) 事業の概要

私たち公益財団法人日本いけばな芸術協会は、流派の壁を越えた、いけばな芸術の普及活動に取り組む者を会員としており、事業は、会員と理事会、事務局の協働により実施している。

#### 1 展覧会

##### 1-1. 本部展

新型コロナウイルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

##### 1-2. 地区展

東部地区研修懇話会は、新型コロナウイルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、中止とした。

令和4年に開催する「創立55周年記念日本いけばな芸術九州展」の準備業務として、九州展の会場となる鶴屋百貨店「鶴屋ホール」において会場の視察と九州展の出品者への概要説明を行った。

##### 1-3. 特別企画展

令和3年度は実施せず。

#### 2 調査、資料収集

令和3年度は実施せず。

#### 3 会誌・事務局報の発行、WEBサイトの運営

会誌「花」第46号を令和3年6月20日に発行した。令和2年度事業報告、決算報告、令和2年度理事会・評議員会報告を掲載し、会員への衆知がはかれた。作成部数は4,300部である。

「事務局報」を東部から令和3年6月・12月、西部から4月・8月・12月に発行し会員相互の情報を提供した。作成部数は東部が各2700部、西部が各1900部である。

ホームページは、情報公開の更新（令和3年度事業計画、令和3年度収支予算書、令和2年度事業報告、令和2年度会計報告）をした。WEBページを充実させるため、いけばなギャラリーページの改修、SNSとの連携を行った。また、「6月6日はいけばなの日」周知のため、ロゴマークの発表や共通ハッシュタグをつけた投稿を会員に依頼した。WEBサイトでご覧になった一般市民の希望者に会誌（2名）及び事務局報（1名）を提供した。

#### 4 「こどものいけばな」頒布

「こどものいけばな」は、令和3年度新規加入協会会員に頒布した。またWEBサイトでご覧になった希望者等には一冊300円で販売し、いけばなの普及活動ができた。「こどものいけばな」の令和3年の頒布数は1788冊（うち販売は1,355冊）で令和3年12月末の残部は5,848冊である。

「はじめよう！いけばな」は、令和3年度新規加入協会会員に頒布した。またWEBサイトでご覧になった希望者等には一冊500円で販売し、いけばなの普及活動ができた。「はじめよう！いけばな」の令和3年の頒布数は1247冊（うち販売は1,009冊）で令和3年12月末の残部は2,182冊である。

#### 5 国民文化祭への参加

昨年度、延期となった第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会への参加は、新型コロナウイルス感染予防対策を行い、実施した。

いけばなの品の展示や、いけばなの歴史・時代における花型・協会のあゆみのパネル展示、いけばな体験を通じ、多くの世代に向けたいけばなの普及発展の展開ができた。

第36回国民文化祭・わかやま2021・第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会・紀の国わかやま文化祭2021は、新築された和歌山城ホールにおいていけばな作品を早朝より夜間ライトアップまでの展示、いけばなの文化史のパネル展示にて、多くの世代に向けたいけばなの普及活動を展開した。

## 6 助成（非応募型）及び寄附

豊かな人間性に根ざしたより良き社会の形成に寄与するため、不特定多数の者の利益の増進に取り組む団体に対して助成（非応募型）及び寄附を行った。寄附先及び金額は、公益社団法人日本動物福祉協会200,000円、公益財団法人がん研究会200,000円、日本赤十字社6,293円で、合計406,293円を寄附した。

## 7 協力事業

令和3年度 神戸まつり

新型コロナウイルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、主催者の決定により中止となった。

JR西日本TWILIGHT EXPRESS瑞風

5号車内において令和3年1月～12月に計39回（水曜・土曜）、協会役員流派によるいけばな展示を行い、主催者と協力のもといけばな芸術の普及啓発ができた。

農林水産省「和の空間」いけばな展示

農林水産省の依頼により、農林水産省別館玄関ホールの組立式茶室「和の空間」において協会所属流派による作品展示を行い、いけばな芸術への関心と理解を広めることができた。

## 8 委託事業

文化庁が募集した令和2年度第三次補正予算事業「子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業」にいけばなオンライン体験教室が採択され、コロナ禍における体験機会を創出することや体験機会の地域格差をなくすことを目的とし、初めてWEBを使用した体験教室を行った。全4回（9/12・10/31・11/21・1/30）実施。1回の体験教室を45分とし、1日4回開催。各回25名、合計400名の募集に対し約700名の応募があった。実際の参加者は合計367名だった。また、参加者が自宅でも気軽にいけばなを体験できるように【準備編・基礎編・歴史編・応用編】の動画を制作しYouTubeへアップ（一般公開予定）した。

その他の事業（相互扶助等事業）について

### 他1 認証式

新型コロナウイルス感染症予防に伴う諸般の事情を鑑み、式典は中止とした。

名誉特別会員認証75名、特別会員認証84名、正会員認証156名に認証状を郵送した。

### 他2 周年事業

令和3年度は実施せず